ID:		患者氏名:		様				
	入院当日	手術前日	手術当日	月 日(水)	術後1日目	術後2日目	術後3日目~5日目	術後6日目~9日目(退院)
	月日	月 日(火)	手術前	手術後	月 日(木)	月日(金)	月日(土)~月日(月)	月日(火)~ 月日(金)
目標	入院中の経過がわかる。	手術までの経心身ともに手術を受				ノトロールができている。 に出血や感染がない。 -		退院後の過ごし方がわかる
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション (説明)を行います。	医師から手術の記 承諾書、輸血同意書にサ 看護師より術前オリエン	インしていただきます。	ご家族に医師から手術後の説明をします。	離床の説明をします。 なるべく早期に歩いた ほうが回復が早まります。	1日に1000~1500ml の水分を摂りましょう。 (夕食後からは控えめに	_の尿量を目安に,1500~2000mL	退院時指導をパンフレットを使用し行います。 (①塩分を摂りすぎないようにしましょう②水分摂取を行いましょう③規則正しい生活を行いましょう④喫煙歴がある場合、禁煙をしましょう⑤血尿がみられたら受診しましょう⑥定期的に受診し異常時はすぐに連絡しましょう)
治療処置	麻酔科の診察があります。			手術後も点滴が続きます。	点滴を2本行います。1 点滴をします。点滴が終 ます。	0時と16時に抗生剤のわったら点滴の管を抜き	量や性状を見ながら ドレーンを抜きます。	
検査				血液検査、レントゲンだ	があります。			膀胱の造影検査をすることがあります。
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。 (中止する薬がある時は説明します。)	20時にマグコロールP 21時にセンノシドという 下剤を内服します。	術前に常用薬を指示通 り内服します。		水分摂取開始後、医師 の指示により内服薬を 再開します。		@ \Q	
生活行動安静度	特に制限はありません		――――――――――――――――――――――――――――――――――――	ベッド上で安静にして いただきます。 下肢の静脈血栓予防の ためフットポンプで足 のマッサージをしま す。	歩行ができるようにな ります。初回歩行は看 護師が付き添います。	特に制限はありません。		
 排泄 			時頃、浣腸をしま す。	手術室で尿の管が入ってきます。				尿の管を抜きます。 尿を袋または器械に貯めていただきま す。
清潔	入浴、シャワー浴ができます。		病衣に着替えます。リ ストバンドをつけま す。		体を拭きます。	体を拭きます。シャワー	浴が許可になる場合があります。	入浴ができます。
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて 治療食をお出しすることもあります。	夕食まで食事ができま す。 >	朝から何も食べられません。間食はしないで下さい。 時以降水分を飲むことができません。	水分を摂ることはでき 、ません。 ロが渇いたら教えてく ださい	医師の許可が出ました ら水分を飲んでいただ きます。	お粥から食事が始まり徐	々に米飯になります。 〇 🍑	約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い 食品は避けましょう。
その他	内禁煙となっております。大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。 付き添いは必要ありま はん。 痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。						退院後に異常がありましたらすぐに ご連絡ください。	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		ケナンナムマン ノニュ ナギ	マボセス こしがもりき					リングストンのこのよう

注)予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。